

KBI NEWS

K B Iを卒業して、早いものでもう二十三年。学生時代の思い出と言えば、空き時間のバトミントンで三〇〇回ラリーが続いたことと、当時のK B Iの標語であった「十字架と聖霊」に関する理解の入り口に立たせてもらつたことでしょう。

入学当時は、救いこそ明確でしたが、それ以上のことは何もわかつていないので正直なところでした。繰り返す罪に対する悩み、自分への失望、他人に対する妬み、これら様々なる思いに振り回されていました。入学式では、「分からぬことが



西宮福音教会牧師
K B I 教師

檜垣
正裕

CROSS
SPIRIT
MISSION
関西聖書学院

〒630-0266 奈良県生駒市門前町 22-1
TEL:0743-70-8600 FAX:0743-70-8601
編集・発行人：高橋 めぐみ
E-mail : kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
HP : <https://www.kbiwave.com>
郵便振替：001140-6-67708
銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店 普通 0015453

何かひとつ分かれば

分かれば御の字」で「何かひとつでもわかれれば十分」と語られたような記憶がありますが、正確にはどうだったか、今となつては知る由もありません。

飽くことを知らないものが三つある。いや、四つあって、『もう十分だ』と言わない。」（箴言三十章十五節）のみ言葉が与えられました。御靈の導きそつちのけで、一方的に求める態度にに対する神様の注意だったのか。後々御靈のことを考えるとき、よくこのことを思い出すのです。

K B I 在学中にたくさんのが開かれる体験をしていたのだと思います。それらは入学式の言葉通り「何かひとつ分かれば十分」な小さなものでしたが、このとき垣間見たものは、その後の献身者生活を方向付けるものとなりました。多くの始まりはK B I にあつたように思いま

聖靈については、ペンサコートラリバイバル集会が思い出深いです。大阪でもたれた集会で初日のミニストリーが始まると、会衆は舞台下に殺到して聖靈を激しく求めました。しかしそれは講師が導かれた、その日の静かな御靈の流れとは正反対の激しいものでした。それを見た講師は、「そうではない」「今日は悲しんで家に帰れ」と語つて集会は閉じました。気まずい空気の漂う中、私に「蛭には二人の娘がいて、『くれ、くれ』と言う。



三週間コースの感想
三年 倉本 みのり

一年ぶりにKBIに戻つてきました。プランクがあるせいなのか、どのように動けばよいのか中々思い出すことができないでいました。そんな中、三年生としてみんなの足を引っ張らなければいけない自分に落ち込む一方でした。ついには、自分がなぜKBIに戻ってきたのかもわからなくなり、悶々としていました。私は神さまの前に静まって祈ることにしました。すると、少しずつ自分のビジョンがハッキリとされていき、私の回復の鍵は「静まって祈ること、そして忍耐して待つこと」にありました。



三週間コースで受けた恵み
二年 安黒 拓人

一年生の時には先輩について行けばよかつたのが、二年生に上がりリーダーとして奉仕することが増え、「どのようにすれば良いのか」と思い悩みました。そんな時に第一ペテロ五章六、七節という御言葉を思い起こしました。この一年間の訓練も、すべてのものを支配しておられる神様の前にへりくだり、自分の出来ることを忠実に行つてみたいのです。そして、思い煩いもすべて神様に委ね、神様に頼りながら歩んでいきたいと思ひます。ちょうど良い時に神様ができるだと受け取りなおすことができました。



三週間コースの証し
一年 林 ハンナ

私が三週間コースの中で受け取った恵みの一つは、靈の回復です。三月まで教員の仕事をしていましたが、去年の秋にバーンアウトした事をきっかけに、KBI入学へと導かれました。心と体の休息がない中で、自分でも何がしんどいのかずっと分からぬ状況でした。しかし三週間コースの中で、自分自身の出来ることに気付かされ、靈が疲れている事に気付かされました。そして、思い煩いもすべて神様に委ね、神様に頼りながら歩んでいきたいと思います。ちょうど良い時に神様ができるだと受け取りなおすことができました。



あなたを喜びとする
三週間コース 宮本 彩加

人と比較し、自分しか見ていないかった一週目。脳も機能しなくなり、神様が全く分からなくなつた二週目。今までで一番つらい時期でした。みんなに励まされつつも困惑したまま迎えた三週目。大逆転。不信仰で文句ばかり言う私に、主は「あなたを喜びとする」と確かに語つてくださいました。

この先も間違つたり、御声を打ち消したりするかもしれません。でも、この三週間を思い出し、喜びとしてくださった主に感謝して歩んでいきます。

「これはわたしの愛する子。わたしはこれを喜ぶ。」マタイ三章十七節



**3週間コース
「回復する者」**
2023.04.11~04.29



野田先生より二日間の特別講義を受けて、私が今まで閉じ込め、触れずにいた心の臍が出てきました。

一つ目は、親を尊敬したいという願い（親尊心）と同時に、私も親に尊敬されたいという思いでした。幼い頃から叱られ、否定されることが多かつた私は「親尊心」よりも「自尊心」を求めてきました。献身の道に進んでからも、ノンクリスチヤンの親からは理解してもらえず、世間の弱者だと決めつけられてきました。神様からの愛の言葉を受け取っているから大丈夫だと思つて過ごしてきましたが、自

から目をそらしてきたのです。野田先生の「悔い改めに手を抜いてはいけない」という言葉にハッとさせられました。一番似たくない親からのアイデンティティを自分もしつかり受けており、イライラしたり、攻撃的な思いになつたり、否定的になつたりしたときに、これは親からきているだけだと、自分を正当化する気持ちがありました。しかし、それはとても自己中心的で、高慢で、ただの責任転嫁で

しかない、全部自分の性質だと、自分の弱さだとやつと受け入れることできました。

最後に、どんな時でも神様は状況でも私に「父と母を敬う」ということを願つておられると知りました。

二つ目は、家庭環境のせいに、根本的な自分の性質と向き合えていかつたということの感情はどこから来ているのかと、深く考えることやその原因から目をそらしてきました。野田先生の「悔い改めに手を抜いてはいけない」という言葉にハッとさせられました。一番似たくない親からのアイデンティティを自分もしつかり受けおり、イライラしたり、攻撃的な思いになつたり、否定的になつたりしたときに、これは親からきているだけだと、自分を正当化する気持ちがありました。しかし、それはとても自己中心的で、高慢で、ただの責任転嫁で

特別講義 「回復する者」を受けて



講師である野田詠氏牧師

私が KBI に入学しようと思つたのは、大学二年生のときです。献身の思いは中学生の時に与えられていましたが、具体的にどう道を進んでいけばよいのかわからなかつたため、神様に祈り求めていました。その際に与えられた思いが、KBI に行きなさいということでした。ただ問題が一つあり、通常、私の母教会から神学生が遣わされる際、他の神学校に遣わされるということでした。KBI 行くということが本当に神様の御心であり、神様が私に与えられている計画の一部なら、御心どおりになりますように、と祈りました。入学する三ヶ月前に、主管牧師先生と祈りつつ、話し合い、平安のうちに KBI 入学することが決りました。

このことを通して学ばされたのは、私に対する神様の計画が確かにあり、それは人間の考えを遙かに上回るものだということです。また、その計画は搖るぐことはなく、現在進行形で進んでいるということです。

「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくれる。」詩篇三十七章五節



親との関係を見つめて

一年 中島 豊

私は入学する前から「KBI で心の傷を癒やしてほしい」と願い、期待していました。

KBI の三週間コースが始ま

り、近藤由美先生の「親との関係を見つめて」という授業中、先生が体験してこられた証を聞き、「今まで私は親を裁いてきたことに気づいた」という言葉が心に刺さりました。「僕も父親を裁いているかもしれない」と思いました。今まで、「父からこんなことをされた。あんなこともされた。」と父の行動を中心で裁いていた自分がいた事に気付かされ、悔い改めの祈りを捧げました。そして、「父に不満を抱き、裁いてきた自分の罪を赦してもらいたい」と思い、父と電話することにしました。「お父さん、今までお父さんのことを裁いてきました。ごめんなさい。」

すると父は、「どんなことで傷つけてしまったか、教えてもらえないかな?」と聞いて来ましたので、「()をされた時に、傷ついたんだ」と分かち合うと、「それは、豊が謝るのではなく、お父

さんが謝るべきことだと思う。傷つてしまつて、ごめんなさい」と、父の方から謝ってくれました。その瞬間、今まで心の奥底にあった雑草の深い根っこが、ストン!と抜けた感覚になりました。

今、私は心を照らされ、聖霊の助けによつて癒されていくプロセスを歩み始めています。

回復を与えてくださる方、癒し

主なる主をほめたたえつ、イエス様の似姿へと造り変えられ

ていけますように。お祈り頂けたら幸いです。

座談会を受けて

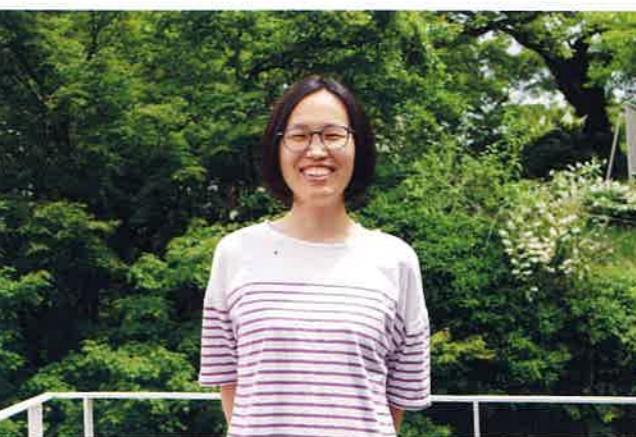
三年 吉田 成就

今年の三週間コースでは、KBI 教師陣による座談会がありました。生徒たちが事前に考えた質問に沿つて、先生方がそれぞれの考え方や証をパネルディスカッション形式でシェアしてくれました。

『KBI 生活の一番の思い出は?』という質問に対して、「自由時間に先輩とバトミントンをして三〇〇回ラリーが続いた」などクスッと笑えるエピソードや、失敗談などを赤裸々に語ってください、私たち生徒を和ませると同時に多くの励ましを与えてくださいました。

後半では『この御言葉が神様から来ていると確信できる基準』や『献身の道を諦めようと思った時』などの深いテーマが取り上げられました。特に私の心に残つたのは『神学校生活でこれだけはやつておくべきこと』という質問に対応する答えでした。

ある先生は「本を読む」という勧めある先生は「御靈の導きを感じたと思ったら大胆に声を出して祈つてみる」、ある先生は



神戸キリスト栄光教会 一年 若居 佑佳

「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくれる。」詩篇三十七章五節

入学の証

インマヌエル・シャロームチャーチ 一年 名嘉真 海成

私は三十歳になるタイミングで会社から独立し、起業に挑戦しようと計画を立てておりました。しかし、三十歳を目前に仕事への燃え尽きた感覚に陥つてしまい、起業へ踏み出す意欲が無くなってしまいました。そして、私の生きる目的は何なのか、同時にもつと聖書の御言葉を知りたいという思いが強くなつていきました。その時に、妻が卒業した KBI への入学が一瞬頭をよぎりましたが、生活もあるし、養つていかないといけないという責任もある為、それは現実的には無いと思いました。それから真剣に祈り始めました。その後、数ヶ月なかなか答えは出ませんでした。ある事をきっかけに KBI での聽講に参加することになりました。数日過ごす中で「この環境で学びたい!」という思いが強くなつていきました。一番心配していた、経済の領域における祈りの中で、もし本当に

「心を尽くして主に拠り頼め。自分で悟りに頼るな。」箴言三章五節

に KBI に導かれているのなら、踏み出すためのサインを下さいと祈つていました。すると妻を通して出会つたご夫婦から、神様から示されたと献金を頂きました。今まで経験した事の無い不思議な感覚と平安がありました。神様は御言葉を何度も送りました。神様は御言葉を何度も送りました。神様は御言葉を何度も送りました。

献身の証



献金を感謝いたします

献金者ご芳名(敬称略・順不同) (2023.1.21 ~ 2023.5.15) (KBIへの直接献金分)

■一般会計献金

<KBIを支える会>

個人: 石井すみれ、菅徹哉、安黒務、黄金井尚美、斎藤邦夫、兼松道子、田中憲昭、安野清子、石崎政登、高橋めぐみ、加賀清孝、渡辺とも子、井上眞一、井野葉由美、秋元清友、南澤順子、竹山良雄・春美、山中力、金森徹・和子、本間輝美、砂川史子、増永弘、熊本直美、鶴野英子、石賀満、松本亜紀子、大塚マリ、菅沼威、吉野尚文・玲子、吉岡家子、匿名希望2名
教会 & 団体: 可児福音教会、狹山福音教会、京都シオンの丘キリスト教会、高砂教会、奈良福音教会、八尾南福音教会出戸バイブルチャーチ、浜松汀キリスト教会、福岡ジョイホープチャペル、鈴鹿キリスト福音教会、高槻一麦教会、尾上聖愛教会、上郡福音教会、金沢独立キリスト教会、旭川神愛キリスト教会、西可児キリスト教会、香芝ゴスペルチャーチ、八尾福音教会、可児福音教会、北九州チャペル、東栄福音キリスト教会、峰町キリスト教会、チャペル犬山
く選挙大投票会

<連宮支援獻金>

日本福音教会（JEC）、鶴見純福音教会、美濃グレースチャーチ、保土ヶ谷純福音教会、岐阜純福音教会、御殿場純福音キリスト教会、ベタニヤ・クリスチャン・アッセンブリーズ、TPKF イースト、伊勢原聖書キリスト教会、ジャパン・ベサニー・ミッショն、FCMF 諸教会、甲府カルバリ純福音教会

＜特別献金＞

1. 建設基金獻金

個人：春名裕
教会＆団体：秦野クリスチヤンセンター

3 その他

個人：岩佐光・優香、宮前愛子、川崎豊信、山本靜華、
川崎綾子、柳本俊之・久見子、川本奏人、匿名希望1名
教会＆団体：多聞福音教会、沖縄611靈糧堂世界宣教教会、
JEC海外宣教部、JEC「燃える柴」集会、JEC総合宣教委員会、
八木山聖書バプテスト教会

■ 奖学基金献金

個人:長谷川みちる、竹川正英、吉田隆、山中力、金森徹・和子、森本裕・眞美子、金山梨花、芝連代

教会&団体：横須賀クリスチヤンセンター

※KBIへの直接献金分のみ記載しています。各団体に献金してくださっている場合、ご要望がない場合教会名でなくその団体名を記載しています。教会名の掲載をご希望の場合はご連絡ください。

KBI 2022 年度会計報告 (2022.4.1 ~ 2023.3.31)

一般会計	(収入)	KBI を支える会献金	3,828,663	(支出)	維持管理費	14,554,015
		支援団体献金	15,474,135		経営費	14,098,133
		特別献金	5,530,979		人件費	27,725,788
		学生維持献金	30,551,820		奨学基金繰入	500,000
		その他	2,560,186		退職金引当金	1,000,000
					修繕積立金	1,000,000
		前年度繰越金	3,991,749		次年度繰越金	3,059,596
		収入合計	61,937,532		支出合計	61,937,532
奨学基金	(収入)	奨学基金献金	742,000	(支出)	奨学金支給	2,510,000
		一般会計より繰入	500,000			
		前年度繰越金	3,099,913		次年度繰越金	1,831,913
		収入合計	4,341,913		支出合計	4,341,913

*その他の基金・積立金については省略します。

●二〇二三年度 入学生 ●

●二〇一三年度 週末奉仕教会
(母教会は除く)

メディア奉仕を通して

斎藤 日置	詩音（東栄福音キリスト教会）
神澤 佳代	将喜（ガーデナ平原バプテスト教会）
井上 美優	吉田 宣教（京都キリスト福音教会）
近藤 遥	大同 初穂（木幡キリスト福音教会）
スラッシュ・カリナ（子羊コミュニティ教会）	田中 恵（小松ベタニヤ福音教会）
ハシモト 美夢（札幌キリスト福音館）	早川 麻衣（活けるキリスト京都一麦教会）
宮本 彩加（津田キリスト教会）	山崎 真祈子（東栄福音キリスト教会）
栗原 優樹（久留米ベテルキリスト教会）	本課程
栗原 誠実（峰町キリスト教会）	加藤 豊（能勢川キリスト教会）
中島 名嘉眞	（イシマヌエル・シャロームチャーチ）
花岡 愛喜（高崎クリスチヤンコミュニティ）	栗原 なつの（峰町キリスト教会）
神澤 日子（高砂教会）	白野 愛美（八尾福音教会）
栗原 中島 愛来（奈良福音教会）	林 ハンナ（リバイバル聖書教会）
白野 中島 愛来（奈良福音教会）	松井 房子（天竜めぐみキリスト教会）
若居 佑佳（神戸キリスト栄光教会）	若居 佑佳（神戸キリスト栄光教会）
C P R C（教会開拓・刷新コース）	C P R C（教会開拓・刷新コース）
小嶋 健太（高砂教会）	小嶋 明洋（西宮福音教会）
扶美（高砂教会）	庄野 明洋（西宮福音教会）

加藤 優樹（敦賀自由キリスト教会、 チャペルらぶり）	栗原 誠実（園田チャペル）	栗原 愛喜（和歌山福音教会）	花岡 なつの（淀川グレイスビル トチャーチ）
名嘉眞 海成（岬福音教会）	宮本 彩加（南大阪福音教会）	田中 恵（高田一麦教会）	田中 恵（高田一麦教会）
栗原 なつの（淀川グレイスビル トチャーチ）	松井 房子（須磨自由キリスト教会）	松井 房子（須磨自由キリスト教会）	松井 房子（須磨自由キリスト教会）
二年生	安黒 拓人（チャペル犬山）	安黒 拓人（チャペル犬山）	安黒 拓人（チャペル犬山）
（奈良福音教会）	松浦 光也（ホープチャペル）	松浦 光也（ホープチャペル）	松浦 光也（ホープチャペル）
石田 飛鳥（川西福音教会）	ヤコブ・シリウイチャヒヨ	ヤコブ・シリウイチャヒヨ	ヤコブ・シリウイチャヒヨ
岡本 真知子（奈良キリスト教会）	柿谷 つばさ（武生自由キリスト 教会、COOS大阪）	柿谷 つばさ（武生自由キリスト 教会、COOS大阪）	柿谷 つばさ（武生自由キリスト 教会、COOS大阪）
教会、COOS大阪）	田口 恵子（上野芝キリスト教会）	田口 恵子（上野芝キリスト教会）	田口 恵子（上野芝キリスト教会）
西宮福音教会）	山本 由美（さんだグレイスチャペル、 三年生	山本 由美（さんだグレイスチャペル、 三年生	山本 由美（さんだグレイスチャペル、 三年生
静観 大智（ニューライフキリ スト教会）	中嶋 祈恵（箕面福音教会）	中嶋 祈恵（箕面福音教会）	中嶋 祈恵（箕面福音教会）

K B I では、六十周年記念事業として機材が与えられ、メディアチームが結成されました。以前は農業をしていた私でしたが、新しい事に挑戦しようとノートパソコンを購入し、メディアチームに加入しました。そこにはメディアへの思いを与えられる、先輩がいました。時間と情熱をかけて、配線、カメラワーク、配信ソフトの使い方、P P作成、動画作成、トラブルシューティング等を、一から教えてくれました。犠牲を払い仕える彼に「どんな思いでそうしてやるのか」と聞いてみたことがあります。彼は「聖霊の臨在を画面の向こうに届けるため」と答えましたが、私にはピンときませんでした。

ある日、記録係として画面越しに礼拝を眺めていました。画面越しの礼拝は聖霊の臨在に満ちていました。その時、農業をしていた頃、畑で K B I の入学式を見ながら主の臨在に触れられ、涙を流した事を思い出したのです。「聖霊の臨在を画面の向こうに届けるため」という彼の



言葉が腑に落ちた瞬間でした。メディアの事前準備や礼拝中の動きはまさに裏方。その中で、メディア奉仕者の靈性が守られるよう祈る事、手の作業を祈りに変える事を主に教えられました。また、メディアの奉仕を通して、技術だけでなく色眼鏡なしに何でもやつてみるという心の姿勢も主に教えられました。メディア奉仕での経験が、母教會、そして主の働きのために用いられていく事を祈っています。

世界105カ国33言語で広く実践されている
宣教チャレンジコース

KAIROS

カイロス宣教コース

コース受講を通して父の心と
一つにされていきましょう！

内容	聖書神学、歴史、戦略、残された働き、 文化、チームワークなど (全9セッション)
日程	10月19日木～20日金 (前半のみオンライン参加可) 25日水～27日金
時間	午前 8:30～12:30 午後 14:00～16:00
費用	27,500円 (食費、宿泊費込)
会場	関西聖書学院 MAIL:kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp
締切	9月30日まで 申込みはKBIまでメールにて

- ・ 結婚おめでとうございます
山内大輝兄と松延瑠津子師
(一〇一四年度卒)
- ・ 二〇二三年三月二十一日
就任、辞任のお知らせ
河村シオン師
- ・ 献堂のお知らせ
出戸バイブルチャーチ 新会堂献堂
二〇二三年四月二十三日
- ・ 献堂のお知らせ
葛西隆憲師
- ・ 札場聖師
八尾福音教会 牧師退任
二〇二三年三月末日
- ・ 南大阪福音教会 伝道師辞任
二〇二二年一二月末日
- ・ 八尾福音教会 牧師退任
二〇二二年六月十一日
- ・ ゴスペルハウス静岡 牧師就任
二〇二三年六月十一日
- ・ 葛西隆憲師
京都クリスチヤンフェロシップ
伝道師退任
- ・ 召天のお知らせ
奈良キリスト教会 牧師就任
二〇二三年六月十一日
- ・ 神谷典孝師 (一九八八年度卒)
二〇二三年五月十二日
- ・ 宣教師消息
高橋央也・恵宣教師
インドネシア、ジャカルタ日本語教会
六月三十日 出発
- ・ 山中実・早紀子宣教師
ビザ取得後、この夏インドネ
シア出発予定
- ・ 在原繁・津紀子宣教師
巡回奉仕を終え 六月末にア
ルゼンチンへ帰任

● OB・OG通信 ●

● KBI祈り課題 ●

・ 結婚おめでとうございます
山内大輝兄と松延瑠津子師
(一〇一四年度卒)

二〇二三年三月二十一日

就任、辞任のお知らせ
河村シオン師

新会堂献堂
出戸バイブルチャーチ

二〇二三年四月二十三日

就任、辞任のお知らせ
葛西隆憲師

八尾福音教会 牧師退任
二〇二三年三月末日

南大阪福音教会 伝道師辞任
二〇二二年一二月末日

八尾福音教会 牧師退任
二〇二二年六月十一日

ゴスペルハウス静岡 牧師就任
二〇二三年六月十一日

葛西隆憲師
京都クリスチヤンフェロシップ
伝道師退任

召天のお知らせ
奈良キリスト教会 牧師就任
二〇二三年六月十一日

神谷典孝師 (一九八八年度卒)
二〇二三年五月十二日

宣教師消息
高橋央也・恵宣教師
インドネシア、ジャカルタ日本語教会
六月三十日 出発

山中実・早紀子宣教師
ビザ取得後、この夏インドネ
シア出発予定

在原繁・津紀子宣教師
巡回奉仕を終え 六月末にア
ルゼンチンへ帰任

・ 学生の夏期奉仕期間の守りと
祝福のために。

・ 二三年度予算及び固定経費の
必要が満たされるよう。

・ 國際部の良い場所が与えられ
るよう。具体的な構想のた
めに。

・ 理事、教師の祝福のために

・ とりなし手の募集
KBIを覚えて、とりなし祈つ
て下さる方を募集します。

是非 kbi-luke24@heraeonet.ne.jp
まで)連絡ください。毎月祈り
のリクエストをお知らせします。

また、緊急の祈り課題もお伝え
します。

